

## 豊島区 「いのちの森苗木」 配布 ～ 官公需の優先発注に感謝！～

2022/06/05

東京都豊島区では、2009年度から緑化活動を推進する「グリーンとしま」再生プロジェクトを実施しています。地域における植樹・育樹活動に加え、様々な教育・啓蒙プログラムも組まれていますが、この2年程は、コロナ禍の影響を大きく受けました。漸く本年度は、本来の計画に沿ってイベントも開催されるようになりました。



2022年6月5日（日）、豊島区役所本庁舎南側地区広場において、「つる植物・いのちの森苗木」配布が行われました。会場には区民の皆様が次々に苗木を受け取りに来庁されました。今回も、有難いことに進和学園で栽培した苗木を含めて優先発注を頂きました。高中低木の自然種の広葉樹10種類1,208本の苗木をお持ち帰り頂きました。

豊島区より優先発注頂いた苗木の累計本数は、21,603本となりました。豊島区が一連の緑化プロジェクトにおいて、障害のある方々が手掛けた苗木を継続して優先発注下さっていることに、改めて感謝申し上げる次第です。



上: 進和学園のトラックで苗木をお届け！  
右: 受付 進和学園&研進の5名も参加！



豊島区からの苗木ご発注: 今回 1,208本 累計 21,603本

### 官公需の優先発注

福祉施設で働く障害者の平均月額工賃は、1万5,000円台と低水準にあります。自立のためには障害基礎年金と合わせて最低賃金の3分の1以上が必要と言われています。行政より障害者福祉施設への仕事の発注、いわゆる「官公需」の優先発注を促進すべく、障害者優先調達推進法（2013年4月施行）が制定されています。

豊島区では、同法が施行される以前から随意契約に基づいて、苗木を進和学園へ優先発注下さっており、苗木の栽培に従事する障害のある方々の働き甲斐や生き甲斐にも繋がっています。同法の適用も合わせ、障害者の就労支援に貢献する官公需の発注事例が増えることが期待されます。

【関連記事】[豊島区「グリーンウェイブ2022」苗木配付（2022.5.8）](#)

## 豊島区 苗木配布（官公需）に感謝！

2021/11/23

豊島区からの苗木ご発注：累計19,738本

東京都豊島区では、2009年度から緑化活動を推進する「グリーンとしま」再生プロジェクトを実施し13年目を迎えています。地域における植樹・育樹活動に加え、様々な教育・啓蒙プログラムも組まれていますが、昨年から今年にかけて、コロナ禍の影響を受けスケジュールや内容の変更を余儀なくされています。

2021年11月20日（土）、としまセンタースクエア（豊島区庁舎）において、「つる植物・いのちの森苗木」配付が行われました。本来、6月6日に予定されていたイベントが延期されていたものです。コロナ感染対策を講ずる中、屋外に設置された会場には区民の皆様が次々に苗木を受け取りに来庁されました。今回も、有難いことに進和学園で栽培した苗木を含めて優先発注を頂きました。

高中低木の自然種の広葉樹 10種類 1, 028本の苗木をお持ち帰り頂きました。



豊島区より優先発注頂いた苗木の累計本数は、19,738本となりました。豊島区が一連の緑化プロジェクトにおいて、障害のある方々が手掛けた苗木を継続して優先発注下さっていることに、改めて感謝申し上げる次第です。



## 豊島区 苗木配布（官公需）に感謝！

2020/09/07

豊島区からの苗木ご発注：累計18,710本

東京都豊島区では、2009年度から緑化活動を推進する「グリーンとしま」再生プロジェクトを実施し12年目を迎えています。地域における植樹・育樹活動に加え、様々な教育・啓蒙プログラムも組まれていますが、今年は、コロナ禍の影響を踏まえスケジュールや内容の変更を余儀なくされています。

2020年9月6日（日）、としまセンタースクエア（豊島区庁舎）において、「としまグリーンウェイブ2020／つる植物・『いのちの森』苗木配付」が行われました。本来、6月7日に予定されていたイベントが延期されていたものです。コロナ感染対策を講ずる中、区民の皆様が次々に苗木を受け取り



に来庁されました。今回も、有難いことに進和学園で栽培した苗木を含めて優先発注を頂きました。高中低木の自然種の広葉樹10種類（下記参照）1,418本の苗木をお持ち帰り頂きました。今年は、苗木の出荷実績も大きく落ち込む中で、私共にとって大変貴重な機会となり大きな励みとなります。

豊島区より優先発注頂いた苗木の累計本数は、18,710本となりました。豊島区が一連の緑化プロジェクトにおいて、障害のある方々が手掛けた苗木を継続して優先発注下さっていることに、改めて感謝申し上げる次第です。

### 官 公 需 の 優 先 発 注

福祉施設で働く障害者の平均月額工賃は、1万5,000円台と低水準にあります。自立のためには障害基礎年金と合わせて最低賃金の3分の1以上が必要と言われています。行政より障害者福祉施設への仕事の発注、いわゆる「官公需」の優先発注を促進すべく、障害者優先調達推進法（2013年4月施行）が制定されています。

豊島区では、同法が施行される以前から随意契約に基づいて、苗木を進和学園へ優先発注下っており、苗木の栽培に従事する障害のある方々の働き甲斐や生き甲斐にも繋がっています。同法の適用も合わせ、障害者の就労支援に貢献する官公需の発注事例が増えることが期待されます。



## 豊島区 苗木配布（官公需）／高尾小仏育樹祭 ～ いのちの森づくり ～

2019/09/29

2019年9月29日（日）、東京都豊島区において、私達が取り組む「いのちの森づくり」に関連するイベントが行われました。進和学園&研進メンバーは、同イベントに参加、多くの皆様と交流しながら大きな成果を挙げることが出来ました。

東京京都豊島区では、2009年度から緑化活動を推進する「グリーンとしま」再生プロジェクトを実施し11年目を迎えています。地域における植樹・育樹活動に加え、様々な教育・啓蒙プログラムも組まれています。本年度も、区民への苗木配布を積極的に実施、「いのちの森づくり」に取り組んでいる進和学園へ優先発注頂いています。

この日、としまセンタースクエア（豊島区庁舎）において、「つる植物・『いのちの森』苗木配布」が行われ、大勢の皆様が苗木を受け取りに来庁されました。進和学園関連では、高中低木の広葉樹10種類（コブシ、イロハモミジ、ヒサカキ、クチナシ、ジンチョウゲ、センリョウ等）の苗木1,184本をお持ち帰り頂きました。豊島区より優先発注頂いた苗木の累計本数は、17,173本に及び私共にとって大きな励みとなっています。

豊島区が一連の緑化プロジェクトにおいて、障害のある方々が手掛けた苗木を継続して優先発注下さっていることに、重ねて感謝申し上げる次第です。





いつもお世話になっている豊島区スタッフの皆様と進和学園メンバー としまセンタースクエア 2019年9月29日

## 「としまグリーンウェイブ 2019」／豊島区の官公需優先発注に感謝！

2019/06/03

豊島区からの進和学園への「苗木」優先発注実績：累計 15,989 本

東京都豊島区では、緑化活動を推進する「グリーンとしま」再生プロジェクトを2009年度に開始し、今年は11年目を迎えています。この活動をより広く展開し、更に「みどり」の波を起こすために「としまグリーンウェイブ 2019」を実施しています。

地域における植樹・育樹活動に加え、様々な教育・啓蒙プログラムが組まれています。今春も、区民への苗木配布を企画して進和学園が手掛けた苗木を優先発注頂いており、これまでの累計本数は、1万5,000本を超えています。



2019年6月2日（日）、豊島区庁舎（としまセンタースクエア）において、「つる植物・『いのちの森』 春季苗木配布」が行われました。自然種の広葉樹（ジンチョウゲ、サツキ等）10種類の苗木を、合計970本を区民の皆様にお持ち帰り頂きました。苗木の配布には、進和学園&研進スタッフも参加させて頂き、区役所及び地域の皆様とも交流しながら苗木をお渡ししました。

豊島区が一連の緑化プロジェクトにおいて、障害のある方々が手掛けた苗木を継続して優先発注下さっていることに、重ねて感謝申し上げる次第です。

## 東京都豊島区 池袋本町電車の見える公園

2019/05/19

東京都豊島区では、地域の緑を増やす「グリーンとしま」再生プロジェクトを推進され、有難いことに、これまで進和学園で栽培した苗木について「官公需の優先発注」として多数ご利用頂いています。2013年春に植樹した「池袋本町電車の見える公園」では、8種類400本が進和学園が手掛けた苗木でしたが、6年を経過し5～6mの高さまで立派に生長し区民の憩いの場所になっています。

2019年5月19日（日）、同公園に大勢の方々が集い植樹地の除草や剪定・枝打ちを行う「いのちの森育樹活動」が行われました。研進&進和学園の代表も参加し、地域住民の方々や学生の皆様と一緒に育樹作業に精を出しました。



東京都豊島区 育樹活動 2019年5月19日



公園を囲む木々は見事に生長！ 進和学園が栽培した苗木400本も含まれています！

## 「いのちの森」苗木配布 ～ 東京都豊島区の優先発注に感謝！ ～

2019/02/25

豊島区からの苗木ご発注：2018年度 4,952本／累計 14,915本

東京都豊島区では、地域に緑を増やす「グリーンとしま」再生プロジェクトを推進されています。豊島区及び関係の皆様のご理解ご支援を得て、進和学園で栽培している苗木を継続してご利用頂いています。

2019年2月23日（土）、朝日小学校で開催された「朝日ワクワクまつり」では、地域の子供達や家族連れで賑わいました。数々のアトラクションに加えて「いのちの森苗木配布」が行われ、進和学園が栽培したジンチョウゲ、センリョウ、マンリョウ等、ご家庭でも育て易い苗木9種類200本が参加者にプレゼントされました。



今回も、豊島区が進和学園に優先発注下さったもので、本年度11回、合計4,952本、累計では14,915本となります。

「いのちの森づくり」に励む障害のある方々の就労支援にも繋がっています。豊島区及び関係の皆様には、重ねて感謝申し上げます。



# 「グリーンとしま」再生プロジェクト 10 万本達成記念式典

## 官公需の優先発注に感謝！

2018/10/28

東京都豊島区では、2009年度から緑化活動を推進する「グリーンとしま」再生プロジェクトを実施し10年目を迎えています。

約100ヶ所で「いのちの森」「学校の森」づくりを行い、今般、10万本の植樹を達成しました。これを記念する式典が、2018年10月28日（日）、「みらい館大明」（豊島区池袋）において大勢が集い大盛況の内に開催されました。



マンリョウの苗木

プロジェクト・メンバーの一員である私達の代表も参加させて頂きました。

これまで、「いのちの森づくり」を推進している進和学園が手掛けた苗木を優先発注頂いていますが、この日も、式典参加者への配布用の苗木200本をご用命頂きました。ご発注頂いた苗木は、累計1万4,515本に及び、全体の15%近くを占めることとなります。

豊島区が一連の緑化活動において、障害のある方々が手掛けた苗木を継続してご発注下さっていることに、心より感謝申し上げます。



2018年10月28日（日）  
みらい館大明（東京都豊島区）



宮脇 昭先生（横間国大名誉教授）ご挨拶（上）  
子供達と記念植樹を行う宮脇先生と高野之夫区長（右）



### 豊島区からの進和学園への「苗木」優先発注実績：累計 14,515 本



進和学園が育てた苗木5種類（ジンチョウゲ、マンリョウ、クチナシ等）200本を来場者の皆様に配布！

### 官公需の優先発注に感謝！

福祉施設で働く障害者の平均月額工賃は、1万5,000円台と低水準にあります。自立のためには障害基礎年金と合わせて最低賃金の3分の1以上が必要と言われています。

行政より障害者福祉施設への仕事の発注、いわゆる「官公需」の優先発注を促進すべく、障害者優先調達推進法（2013年4月施行）が制定されています。

豊島区のように福祉施設への発注を優先することにより、障害のある方々の働き甲斐や生き甲斐に繋がる事例が増えることを期待したいと思います。



### 宮脇 昭先生にご挨拶！

私達は、式典の控室に宮脇 昭先生をお訪ねしました。

日頃より大変お世話になっている出雲大社相模分祠の草山清和宮司様もご同席下さいました。

先生は、満面の笑みで、一人一人に力強く握手をして下さり激励のお言葉をかけて下さいました。

豊島区の緑化プロジェクトをはじめ、多くの植樹活動において、障害のある方達が栽培した苗木が提供できるのも、先生の情熱溢れるご指導の賜です。

2018年10月28日（みらい館大明）

## 豊島区「いのちの森」苗木配布／官公需の優先発注に感謝！

2018/09/25

東京都豊島区では、2009年度から緑化活動を推進する「グリーンとしま」再生プロジェクトを実施し10年目を迎えています。地域における植樹・育樹活動に加え、様々な教育・啓蒙プログラムも組まれていますが、本年度も、区民への苗木配布を積極的に実施、「いのちの森づくり」に取り組んでいる進和学園へ優先発注頂いています。ご発注頂いた苗木は、本年度4,152本／累計本数は、1万4,000本を超えています。

豊島区からの進和学園への「苗木」優先発注実績：累計 14,115 本



「いのちの森」苗木配布 大勢の地域の皆様に苗木をお持ち帰り頂きました！（としまセンタースクエア）2018年9月24日

2018年9月24日（祝・月）、としまセンタースクエア（豊島区庁舎）において、「つる植物・『いのちの森』苗木配布」が行われ、大勢の皆様が苗木を受け取りに来庁されました。

進和学園関連では、高中低木の広葉樹10種類（アラカシ、イロハモミジ、ジンチョウゲ、センリョウ、ヤマブキ等）の苗木を合計1,391本お持ち帰り頂きました。6月の苗木配布イベントも、1,000本を超える盛況振りでしたが、1回の催事での苗木配布の記録を更新し、私共にとって大きな励みとなりました。

苗木の配布には、進和学園&研進スタッフも参加させて頂き、皆様と交流を深める貴重な機会となりました。豊島区が一連の緑化プロジェクトにおいて、障害のある方々が手掛けた苗木を継続して優先発注下さっていることに、重ねて感謝申し上げる次第です。



## 2018 としまエコライフフェア「いのちの森」苗木配布

2018/07/29

豊島区からの進和学園への「苗木」優先発注実績：累計 12,480 本

東京都豊島区では、人口密度日本一の賑わい溢れる町並に緑を増やす「グリーンとしま」再生プロジェクトを推進されています。

2009年よりスタートしたこの取り組みでは、関係の皆様深いご理解ご協力の下、障害のある方達が育てた苗木を多数ご利用頂いています。



2018年7月29日（日）、としまセンタースクエア（豊島区役所1階）において、楽しみながら環境に優しい暮らしを考える様々な企画や展示を行う「としまエコライフフェア」が開催されました。同イベントの一環として、今年も「いのちの森」苗木を希望者に配布する催しを実施されました。大勢の皆様が来場され、ご家庭でも育て易い自然種の低木（クチナシ、ジンチョウゲ、センリョウ、マンリョウ等）合計666本の苗木をお持ち帰り頂きました。

今回も、豊島区が進和学園に優先発注下さったものです。これまでに、植樹や苗木配布にご利用頂いた苗木は、累計12,480本となります。「いのちの森づくり」プロジェクトに従事する障害者の皆さんの働き甲斐にも繋がり大きな励みとなっています。



8種類の樹種からお好きな苗木を配布！

## 「としまグリーンウェイブ 2018」／豊島区の官公需優先発注に感謝！

2018/06/05

東京都豊島区では、緑化活動を推進する「グリーンとしま」再生プロジェクトを2009年度に開始し、今年は10年目を迎えています。この活動をより広く展開し、更に「みどり」の波を広げるために「としまグリーンウェイブ 2018」を実施されています。

地域における植樹・育樹活動に加え、様々な教育・啓蒙プログラムが組まれています。本年度も、区民への苗木配布を企画して進和学園が手掛けた多数の苗木を優先発注頂いており、本年度1,851本／累計本数は1万本を超えています。

豊島区からの進和学園への「苗木」優先発注実績：累計 11,814 本

### ■ 2018年5月3日（日）

豊島区本庁舎において、「豊島の森」の観察と講義が行われ、グリーンウェイブ活動参加団体向けに苗木を配布、進和学園の苗木280本をご利用頂きました。

### ■ 5月19日（土）

「区民ひろば高松」及び池袋本町「いけほんまつり」の場で、区民への苗木配布を行い、進和学園で用意させて頂いた苗木300本の全量をお持ち帰り頂きました。



豊島区本庁舎での苗木配布 2018年5月13日



豊島区スタッフの方々のご支援を得て苗木配布を担当した進和学園メンバー 2018年5月19日



池袋本町電車の見える公園 育樹作業

### ■ 5月20日（日）

宮脇昭先生（横浜国大名誉教授）のご指導の下、池袋本町電車の見える公園において地域の皆さんと植樹した「いのちの森」（2013年3月植樹）のメンテナンス（除草・剪定等）を、「グリーンとしま」再生プロジェクト実行委員会が中心となって実施しました。

本公園には、進和学園の苗木を多数植樹頂いており、5年が経過し見事に生長して緑の潤いを提供しています。

## ■ 5月28日（月）

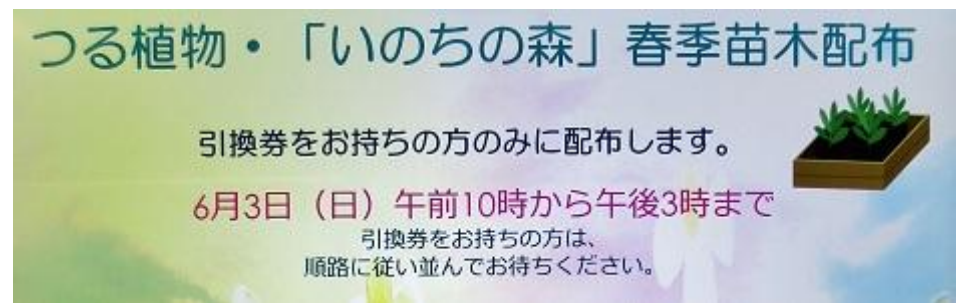
豊島区内の家電店にて、LED電球の交換と省エネアドバイスを通じた家庭の省エネを進めて行くため省エネイベントが開催され、小池百合子東京都知事及び高野之夫区長も出席。会場では、お客様に進和学園の苗木100本が配布されイベントの盛上げに貢献しました。

## ■ 6月3日（日）

豊島区庁舎において、「つる植物・『いのちの森』 春季苗木配布」が行われ、大勢の皆様が苗木を受け取りに来庁されました。広葉樹（サツキ、センリョウ、ナンテン、イロハモミジ等）の苗木を合計1,171本お持ち帰り頂きました。

1回のイベントで1,000本を超える苗木を配布頂いたことは初めてです。嬉しい新記録であり、私共にとって大きな励みとなりました。

苗木の配布及び育樹作業には、進和学園&研進スタッフも参加させて頂き、皆様と交流を深める貴重な機会となりました。豊島区が一連の緑化プロジェクトにおいて、障害のある方々が手掛けた苗木を継続して優先発注下さっていることに、心より感謝申し上げる次第です。



大盛況の豊島区本庁舎での苗木配布イベント 大勢の方に苗木をお持ち帰り頂きました！ 2018年6月3日

# 「いのちの森」苗木配布 ～ 東京都豊島区3ヶ所で「区民ひろばまつり」 ～

2017/11/25

東京都豊島区では、地域に緑を増やす「グリーンとしま」再生プロジェクトを推進されています。豊島区及び関係の皆様のご理解ご支援を得て、進和学園で栽培している苗木を継続してご利用頂いています。

秋のイベントとして、「区民ひろばまつり」が3ヶ所で開催され、地域の子供達や家族連れで賑わいました。各会場で「いのちの森苗木配布」が行われ、進和学園が栽培した苗木6種類1,000本が参加者にプレゼントされました。

何れも、豊島区が進和学園に優先発注下さったもので、「いのちの森づくり」に励む障害のある方々の自立就労支援にも繋がっています。豊島区及び関係の皆様、重ねて感謝申し上げます。

## ■ 「清和ひろばまつり」 2017年11月18日（土）

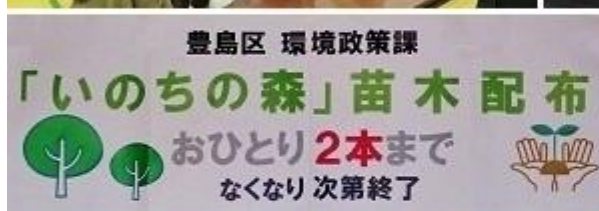
第11回「清和ひろばまつり」が、区民ひろば清和（清和小学校）において開催されました。私達が手掛けた自然種の低木4種類（ナンテン、ジンチョウゲ、マンリョウ、クチナシ）合計400本の苗木を皆様にお持ち帰り頂きました。



## ■ 「高南ひろばまつり」

2017年11月25日（土）

快晴の秋空の下、区民ひろば高南（高南小学校）に、大勢が集い盛況のイベントとなりました。「清和ひろばまつり」と同じく、進和学園栽培の幼苗4種類400本が参加者に配布されました。進和学園「どんぐりグループ」が出張し、豊島区職員の皆様のご支援を頂きながら対応し、貴重な社会参加の機会にもなりました。



2017年11月18日 清和小学校

■「長崎ひろばまつり」  
2017年11月25日（土）

第10回「み～んなのひろばまつり」の会場となった「区民ひろば長崎」においても苗木配布が行われました。研進&進和学園職員が参加し、皆様と交流を図りながら幼苗4種類200本（ヤマブキ、マサキ、ナンテン、マンリョウ）を希望者に配布させて頂きました。



2017年11月18日  
希望者に、苗木をプレゼント！  
400本の幼苗をお持ち帰り頂きました！

「いのちの森」苗木配布 第11回「清和ひろばまつり」  
豊島区立 清和小学校



「区民ひろば高南」（高南小学校）



2017年  
11月25日

苗木400本の配布を終えて  
お世話になった豊島区職員の皆様と



「区民ひろば長崎」での苗木配布 4種類からお好きな苗木をプレゼント！ 2017年11月25日

## 「いのちの森」苗木配布 ～ 東京都豊島区「官公需」の優先発注に感謝！～

2017/09/24

東京都豊島区では、人口密度日本一の地域に緑を増やす「グリーンとしま」再生プロジェクトを推進されています。

2009年より、私共もプロジェクト・メンバーとして参加、関係の皆様のご理解ご支援を得て、進和学園で栽培している苗木を継続してご利用頂いています。



お世話になっている豊島区スタッフの皆様と



豊島区をもっと緑豊かなまちへ「つる植物・いのちの森苗木」配布（としまセンタースクエア） 2017年9月24日

2017年9月24日（日）、としまセンタースクエア（豊島区役所1階）において、「区をもっと緑豊かなまちへ／つる植物・いのちの森苗木配布」イベントが実施されました。私達が手掛けた自然種の広葉樹（シラカシ、ヤマザクラ、ナンテン等）10種類合計577本の苗木も区民の皆様にプレゼント！

今回も、豊島区が進和学園に優先発注下さったもので、「いのちの森づくり」に従事する障害のある方々の自立就労支援にも繋がっています。豊島区及び関係の皆様に、重ねて感謝申し上げます。

## 2017 としまエコライフフェア 苗木の配布

2017/08/05

東京都豊島区では、人口密度日本一の賑わい溢れる町並に緑を増やす「グリーンとしま」再生プロジェクトを推進されています。

2009年よりスタートしたこの取り組みでは、関係の皆様の深いご理解ご協力の下、障害のある方達が育てた苗木を多数ご利用頂いています。

2017年8月5日（土）、としまセンタースクエア（豊島区役所1階）において、「としまエコライフフェア」の一環として「いのちの森」苗木を希望者に配布する催しが実施されました。

大勢の皆様が来場され、ご家庭でも育て易い自然種の低木4種類（クチナシ、ジンチョウゲ、センリョウ、マンリョウ）合計609本の苗木をお持ち帰り頂きました。

今回も、豊島区が進和学園に優先発注下さったものです。「いのちの森づくり」プロジェクトに従事する障害者の皆さんの働き甲斐にも繋がり大きな励みとなりました。



楽しみながら環境にやさしい暮らしを考える「2017としまエコライフフェア」（としまセンタースクエア）

### ＊＊「官公需」の優先発注＊＊

福祉施設で働く障害者の平均月額工賃は、約1万5,000円と低水準にあります。自立のためには障害基礎年金と合わせて最低賃金の3分の1以上が必要と言われています。行政より障害者への仕事の発注、いわゆる「官公需」の優先発注を促進すべく、障害者優先調達推進法（2013年4月施行）が制定されています。

豊島区では法律が制定される以前から、緑化計画において障害者が栽培した苗木の活用に配慮頂いており、心より感謝申し上げます。

## 「いのちの森」苗木配布 ～ 東京都 豊島区「官公需」優先発注に感謝！ ～

2017/06/04

東京都豊島区では、人口密度日本一の地域に緑を増やす「グリーンとしま」再生プロジェクトを推進されています。2009年より、私共もプロジェクト・メンバーとして参加、関係の皆様のご理解ご支援を得て、進和学園が育てた苗木も多数ご利用頂いています。

2017年6月4日（日）、としまセンタースクエア（豊島区役所1階）において、「としまグリーンウェイブ2017」の一環として、苗木配布の催しを実施されました。

ご自宅の庭やベランダでも育て易い自然種の低木類（ジンチョウゲ、センリョウ、ナンテン等）を中心に、合計936本の苗木を区民の皆様にプレゼント！今回も、豊島区が進和学園に優先発注下さったもので、「いのちの森づくり」に従事する障害のある方々の自立就労支援にも繋がっています。豊島区及び関係の皆様に、心より感謝申し上げます。



としまグリーンウェイブ2017

苗木の配布  
2017年6月4日  
としまセンタースクエア

## 「いのちの森」秋季節苗木配布 ～ 東京都 豊島区「官公需」の優先発注に感謝！ ～

2016/09/25

東京都豊島区では、人口密度日本一の地域に緑を増やす「グリーンとしま」再生プロジェクトを推進されています。2009年より、私共もプロジェクト・メンバーとして参加、関係の皆様のご理解ご支援を得て、進和学園が育てた苗木を多数ご利用頂いています。



2016年9月25日（日）、としまセンタースクエア（豊島区役所1階）において、「いのちの森」秋季苗木配布の催しを実施されました。

ご自宅の庭やベランダでも育て易い自然種の低木類（ムラサキシキブ、クチナシ、センリョウ、マンリョウ等）を中心に、合計499本の苗木を区民の皆様にプレゼント！春に続いて、豊島区が進和学園に優先発注下ったもので、苗木の栽培に励む障害のある方々の自立就労支援にも繋がる取り組みであり、心より感謝申し上げます。



福祉施設で働く障害者の平均月額工賃は、1万4,000円台と低水準にあります。自立のためには障害基礎年金と合わせて最低賃金の3分の1以上が必要と言われています。行政より障害者福祉施設への仕事の発注、いわゆる「官公需」の優先発注を促進すべく、障害者優先調達推進法（2013年4月施行）が制定されています。豊島区のように福祉施設への発注を優先することにより、障害のある方々の働き甲斐や生き甲斐に繋がる事例が増えることを期待したいと思います。



豊島区をもっと緑豊かなまちへ 「いのちの森」秋季苗木配布（としまセンタースクエア）

## 東京豊島区 進和学園の苗木配布に感謝！～官公需の優先発注～

2016/07/23

東京都豊島区では、人口密度日本一の賑わい溢れる町並に緑を増やす「グリーンとしま」再生プロジェクトを推進されています。2009年よりスタートしたこの取り組みでは、関係の皆様の深いご理解ご協力の下、障害のある方達が育てた苗木を多数ご利用頂いています。

2016年7月23日（土）、としまセンタースクエア（豊島区役所1階）において、「としまエコライフフェア」の一環として「いのちの森」苗木を希望者に配布する催しを実施されました。本年度、2回目となる企画に、大勢の皆様が来場され、ご家庭でも育て易い自然種の低木5種類（マンリョウ、センリョウ、クチナシ、ナンテン、ジンチョウゲ）、合計500本の苗木をお持ち帰り頂きました。今回も、豊島区が進和学園に優先発注下ったもので、苗木の栽培に従事する障害者の皆さんの働き甲斐にも繋がり大きな励みとなりました。



2016 としまエコライフフェア（東京豊島区 としまセンタースクエア）



進和学園の苗木が配布された「としまセンタースクエア」

## 「いのちの森」（東京豊島区） 進和学園の苗木配布 ～ 官公需の優先

2016/06/12

2016年6月12日（日）、としまセンタースクエア（豊島区役所1階）において、「としまグリーンウェイブ 2016」の一環として「いのちの森」苗木を希望者に配布する催しを実施されました。ご自宅の庭やベランダでも育て易い自然種の低木類（ナンテン、センリョウ、アセビ、クチナシ等）を中心に、合計487本の苗木を約160名の区民の皆様にお持ち帰り頂きました。

何れも豊島区が進和学園に優先発注下さったもので、苗木の栽培に従事する障害のある方々にとっても大きな励みとなりました。



来場された皆様に進和学園栽培の苗木がプレゼント！ 大人気で500本の苗木を全てお持ち帰り頂きました！

福祉施設で働く障害者の平均月額工賃は、1万円台前半の低水準にあります。自立のためには障害基礎年金と合わせて最低賃金の3分の1以上が必要と言われています。行政より障害者福祉施設への仕事の発注、いわゆる「官公需」の優先発注を促進すべく、障害者優先調達推進法（2013年4月施行）が制定されています。

豊島区からの進和学園への苗木ご発注は、緑化による環境保全並びに障害者の自立就労支援にも繋がり、心より感謝申し上げます。

民需に加えて官公需の発注が促進され、障害者の働き甲斐や生き甲斐をもたらすよう期待したいと思います。



### 「いのちの森」苗木 配布



としまグリーンウェイブ2016

## 2015 としまエコライフフェア（東京・豊島区） 進和学園の苗木ご利用に感謝！

2015/10/25

人口密度日本一の都市、東京都豊島区では、限られたスペースを活用して地域の皆様と共に町中に緑を増やす「グリーンとしま」再生プロジェクトを推進中です。本取り組みが開始された2009年より、進和学園と研進もメンバーに加入、関係の皆様のご理解ご支援を得て、私達が育てた苗木を活用頂き、大きな励みとなっています。

2015年10月25日（日）、としまセンタースクエア（豊島区役所1階）において、「2015 としまエコライフフェア」が開催され、展示・ワークショップ（20団体）、「豊島の森」観察ツアー等、有意義なイベントが組まれ多くの参加者で賑わいました。スタンプラリーでスタンプを集めると「つる植物・いのちの森苗木の配布」の特典が！・・・有難いことに、進和学園が栽培した3種類の苗木508本も配布されました。



## 豊島区（東京都）：「グリーンとしま」再生プロジェクト

2014/10/03

人口密度日本一の都市である東京都豊島区では、限られたスペースを活用して地域の皆様と共に町のいたるところに緑を増やす「グリーンとしま」再生プロジェクトが推進されています。本取り組みが開始された2009年より、進和学園と研進もメンバーに加入していますが、毎回、関係の皆様のご理解ご支援を得て、私達が育てた苗木を活用頂き、大きな励みとなっています。

2014年10月3日、行政から区民へ配布される予定の幼苗507本をお届けしました。

## 豊島区（東京都）：「グリーンとしま」再生プロジェクト

2013/09/27

人口密度日本一都市である東京都豊島区では、限られたスペースを活用して地域の皆様と共に町のいたるところに緑を増やす「グリーンとしま」再生プロジェクトが推進されています。本取り組みが開始された2009年より、進和学園と研進もメンバーに加入していますが、毎回、関係の皆様のご理解ご支援を得て、私達が育てた苗木を活用頂き、大きな励みとなっています。

2013年9月27日、行政から区民へ配布される予定の幼苗241本をお届けしました。



豊島区(環境政策課)へ苗木を納品！

## 豊島区・「グリーンとしま」再生プロジェクト

2013/03/20

人口密度日本一の都市である東京都豊島区では、町のいたるところに緑を増やして行く緑のムーブメントを起こそうと、「グリーンとしま」再生プロジェクトを展開されています。進和学園と研進も実行委員会メンバーに加入して、緑化推進の仲間に入れて頂いています。

2013年3月20日、池袋本町の「電車が見える公園」（仮称）において、「いのちの森」植樹祭が行われました。宮脇昭先生（横浜国大名誉教授）のご指導の下、小池百合子衆議院議員はじめ県・区議会議員の皆様も駆け付け、地域の方々と共に下板橋駅（東武東上線）との境界線に沿って、1,700本の広葉樹の苗木を植樹しました。

有難いことに、エスペックミック（株）様の仲介により、進和学園栽培の苗400本をご利用頂きました。



## 「グリーンとしま」再生プロジェクト／進和学園栽培の苗を多数ご利用！

2011/05/22

東京都豊島区では、緑豊かな環境都市を目指して「グリーンとしま」再生プロジェクトを推進し3年目を迎えています。国際森林年である今年は、地域の公園を中心に植樹を行うこととし、豊島区、毎日新聞社はじめ関係の皆様のご理解ご支援を得て、進和学園において栽培した苗木を多数ご利用頂きました。

2011年5月22日（日）、記念セレモニーが、南長崎はらっぱ公園（豊島区南長崎）で開催されました。宮脇昭先生（横浜国大名誉教授）のご指導の下、大勢の皆様が植樹に精を出した後は、メダカのコタロー劇団、井上あずみさん（歌手：「となりのトトロ」等代表作）、H-KIDS メンバーによるイベント・コンサートを楽しみました。進和学園&研進では、展示・自主製品販売ブースも設営させて頂き、皆様との交流を図りながら有意義な1日を過ごしました。



## 東京都豊島区 緑と環境の区民フォーラム（立教大学）

2010/06/27

2010年6月27日（日）、東京豊島区の掲題フォーラムが立教大学（東京池袋）で開催されました。

人口密度が高く緑地面積が狭い豊島区では、「グリーンとしま」再生プロジェクトとして学校や施設の森づくりを推進、進和学園の苗木も植栽の一部にご利用頂いています。

本フォーラムでは、小中学校による事例発表及び宮脇昭（横浜国立大学名誉教授）、上田恵介（立教大学教授）、圓谷秀雄（東京女子体育大学准教授）の先生方がパネリストを務められ生物多様性について考える好機となりました。

進和学園は、活動を紹介するブースを設け、学園自主製品の販売も行わせて頂きました。（写真：宮脇昭先生とブース担当の研進スタッフ）



## 「グリーンとしま」再生プロジェクト植樹研修会

2010/02/15

東京都豊島区では、緑溢れる環境都市を目指して「グリーンとしま」再生プロジェクトを推進されています。「学校の森づくり」に続いて、2010年度は、区の運営施設を中心に植樹を行う計画です。有難いことに、進和学園で栽培している「苗」もご利用頂く予定であり、大きな励みになっています。

同プロジェクトの一環として、横浜国大名誉教授の宮脇昭先生のご指導による研修会（於、豊島清掃事務所）が開催され、区の職員の皆様が熱心に受講されました。進和学園の「いのちの森づくり」もご紹介を頂きました。

NPO ゼファー池袋まちづくり

